

令和7年度中部地方整備局

管内事業 研究発表会

生産性
向上



活 力

維持
管理



安全安心
防災

働き方
改革



7/30 - 31
WED THU

CPD 認定プログラム

会場

ウインクあいち

名古屋市中村区名駅 4-4-38

概要

中部地方整備局の事務所及び関係自治体の職員等が日頃の業務を通じた課題の研究成果を発表

部門は5部門：生産性向上 / 維持管理 / 安全安心・防災 / 活力 / 働き方改革

特別講演

近畿大学理工学部社会環境工学科 教授 岡田 昌彰氏

テクノスケープ

東海地方における特徴的な産業景観

〈日時〉7月31日(木)13:00~14:30 〈場所〉9F 901号室



概 要

東海地方は四日市市や富士市など多様な工業都市を抱え、特徴的な産業景観(テクノスケープ)は観光資源にもなっています。また、文化財に指定・登録された現役の産業・土木遺産も多数現存します。本講演では、世界の先進事例も交えながら産業景観(テクノスケープ)の可能性を考究します。

略 歴

1991年 東京工業大学工学部 土木工学科 卒業
1992年 米国ワシントン大学都市計画デザイン学科 交換留学生(文部省学術国際交流制度)
1994年 東京工業大学大学院理工学研究科博士前期課程(土木工学)修了
1996年 東京工業大学大学院理工学研究科博士後期課程(社会工学)修了 博士(工学)

その後 日本学術振興会特別研究員、株式会社社長大、国土交通省国土技術政策総合研究所(横須賀)研究員、東京大学アジア生物資源環境研究センター研究機関研究員
2003年 近畿大学理工学部社会環境工学科講師、2007年同准教授、2013年同教授英国ケンブリッジ大学マクドナルド研究所 客員研究員

主な研究テーマ

土木遺産・産業遺産を対象としたヘリテージ・スタディ、テクノスケープ研究、土木史研究 など

受 賞

イギリス産業考古学会特別賞(2023)、日本都市計画学会石川奨励賞(2020)、日本観光研究学会観光著作賞(2019)、日本造園学会賞(2018)、日本造園学会研究奨励賞(2006)

主 催：中部地方整備局

発表プログラム

発表論文

聴講方法

詳細は中部地方整備局のHPから入手可能
※「中部地方整備局管内事業研究発表会」で検索

中部地方整備局のHPから入手可能

会場及びWEBでの聴講 事前申込みは不要
※CPD認定プログラムは会場でのみ受講可能(要事前申込み)

取材・CPD事前申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/D11zKWNNnR>



プログラム

7月30日(水)										
会場	WEB	10:00	10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
#906 URL				開会挨拶 安全安心 防災部門①	休憩	開会挨拶 安全安心 防災部門①	休憩 安全安心 防災部門①	休憩	活力②	
#1204 URL				開会挨拶 維持管理①	休憩	開会挨拶 維持管理①	休憩 維持管理②	維持管理②	休憩	維持管理②
#1207 URL				開会挨拶 生産性向上②	休憩	開会挨拶 生産性向上②	休憩 生産性向上②	休憩	働き方改革	
#1307 URL				開会挨拶 生産性向上①	休憩	開会挨拶 生産性向上①	休憩 生産性 向上①			
#1308 URL				開会挨拶 活力①	休憩	開会挨拶 活力①	休憩 安全安心 防災部門②	休憩	安全安心 防災部門②	

7月31日(木)										
会場	WEB	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		
#906 URL		活力②								
#1204 URL		維持 管理②								
#1308 URL		安全安心 防災部門②								
#901 URL						特別講演		表彰式		

URL をクリックするとWEB会場にアクセスできます。

その他

- ・WEBでの視聴については事前の申込みは不要です。
- ・風水害の発生などで中止となる場合があります。その際は、中部地方整備局HPでお知らせします。



(ウインクあいち)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

電車をご利用の場合

(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より
JR名古屋駅桜通口から:ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
ユニモール地下街 5番出口から:徒歩2分
JR新幹線口から 徒歩9分

お車・駐車場をご利用の場合

地下2～3階に、駐車場有り(有料)。
※満車等により駐車できない場合があります。
※原付・自動二輪車は駐車出来ません。
※駐車場には限りがございますので公共交通機関のご利用をお勧めいたします。

主催:中部地方整備局

問合せ先:企画部企画課 担当 寶・兼松
TEL 052-953-8127 E-mail cbr-mannaka@mlit.go.jp